

二 爭議委員会の確立がなされなかったために、甚だしきは三百代言的を個人中心とする解決を存す傾向が未だ充分にこのつてある。爭議委員会の確立は急務を要する。  
本組合支部員執行委員の調査組織活動が不活発であった。送送奉行などは大衆の充分の支持を得ながら、組織が出来なかったり、米組織の自然発生の斗争を組織することが出来なかった。農民自身の組織のための活動は是非必要である。  
（農争活動は感田支部をのぞいては殆んどなされなかった。又同僚的の闘争、政治闘争の不充分なことは、東職本部の責任にまよるが、これは班から果までの部門の確立がなされておらず、ことによる。

### 青年部活動

青年部は本年五月一日に創立大会を奉天、感田、山門、福岡では組合の斗争へ参加して斗争してゐるか青年独自の要求を取りあけて斗争してゐる。青年の組織活動は充分でない。これは親父組合員の間、現在の情勢における青年の重要性が全く理解されず、親父組合員は自ら青年を斗争に動員し組織しようとし、行いはかりか、却つてそれを妨げるやうな傾向をへる。組合と青年部との組織関係に欠陥があることに原因するものである。

### 三 斗争及組合組織方針

#### 一 斗争方針

吾々の基本的な任務は、おんた斗争者農民の日常の経済的政治的不平不万をとりへ、農村勤労大衆を動員し斗争の先頭に立ち、之をプロレタリアの側に確保することにある。

農村勤労大衆の土地引上、小作米減免、肥料、借金税金その他の日常利害を基礎としての斗争を、大都市を合も平野、貧農の密集地帯、大土地所有者の支配的を地方に對し、計画的に活発に展開し、農業労働者の組織、貧農を中心として農村の勤労大衆の獲得が全勢力を挙げて行なわれねばならぬ。

日常斗争を次ぎ次に起して、当面の最も要するは、戦争反対、フランシストに對する闘争を強りと展開し、政府警察の弾圧、農圧反対、犠牲者救済闘争、土地を農民、貧民、地主の政府打倒、労働者農民の政府樹立の方向へ進まねばならぬ。

以上の目的を達するためには、どうしても、勤労大衆の日常利害のための具體的の題目をとり、農民委員会活動を活発に起すべきである。

#### 二 農民委員会活動

今迄の支部のやうに米組織と無関係であつたり、対立しておたりすることをやめて、組合員を中心として、部落の青年、相談会をやり、又同盟を作つて、金銀を中心に大衆の勤労農民を斗争に立たせねばならぬ。

そのためには、何人か小な問題でも決して個人的に解決することなく、たへず勤労大衆の問題にせねばならぬ。

この運動の活発な展開は、部落の勤労大衆の信頼を力を得る唯一の道である。大衆の信頼を力を得ることは、農村部落者にハビツツてゐる地主資本家の勢力を破壊することが出来る。農民委員会の活動を勇敢に起すことは最も重要である。